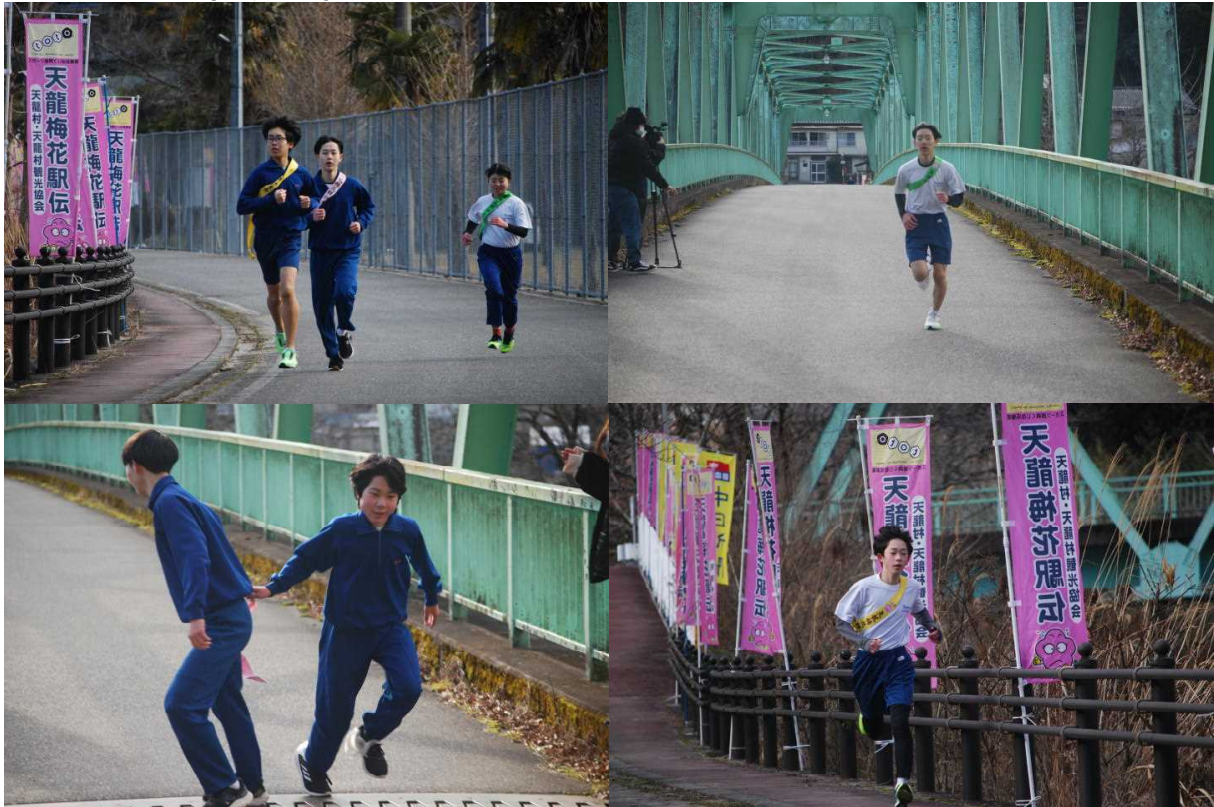


## 校長室より⑩

### たすきリレー(2/9)



今年も、体力作りで続けてきた持久走のまとめとして、また18日に行われる天龍村梅花駅伝を盛り上げる一助としてたすきリレーを行いました。学校周辺の道を3チームで3区間のたすきを繋いで走りました。受験を控えている3年生も走ります。一区間1.5Kmほどの短いコースですが、精一杯走って3チームとも最後までたすきが繋がりました。走り終わった後のすがすがしい笑顔と光る汗が印象的でした。18日には受験生も含め、天龍中生4名と天龍小児童2名のチームで参加予定です。

### 梅花プロジェクト 「食」製品づくり・「走」激励会(2/16)



天龍村梅花駅伝にむけて販売する「お茶チョコレート」と「お茶クッキー」の製品作りとパッケージシール貼りを地域の方と一緒に行いました。天龍村の特産であるお茶を使ってつくった製品をおいしく食べていただき、梅花駅伝を盛り上げたいという気持ちで取り組みました。

また、駅伝に参加する生徒4名と小学生2名の激励会を行いました。駅伝コースは一般と同じ一区间5～8 Km 合計約38 Km で起伏も多い難コースです。6名で最後までたすきを繋ぎ元気な走りを見せてくれることと思います。

## 天龍村梅花駅伝(2/18) 天龍小児童も参加



昨年度は雨の中での大会でしたが、今年は良い天気となりました。本校のグラウンドや校舎が会場となるために、前の日まで環境整備や会場の準備など生徒職員が総出で準備してきました。また、梅花プロジェクトの「食」の製品販売と「走」の駅伝参加に向けて、この大会を盛り上げるために取り組んできました。

朝学校に集合して、みんなで気合いを入れて「わっしょい」の儀式を行った後に、それぞれ準備に取りかかりました。開会式では、チーム代表で本校生徒が選手宣誓を行い、天龍小児童の太鼓の演奏もありました。

参加113チームの中の招待チームとして今年の全国高校駅伝で全国制覇をした佐久長聖高校の駅伝部のみなさんをお迎えし、ちょっとした交流もありました。

製品販売は好評で、すぐに売り切れてしまいました。駅伝チームは、佐久長聖チームや県縦断駅伝のチームに交じって、ゴールまで元気よく走ってたすきを繋ぎきりました。地元一般の部で3位入賞の素晴らしい走りでした。みんなで大会を盛り上げることができたと思います。